

海のゴミ

今年も事故やトラブル無く楽しいボートライフを過ごしたいものです。年頭につき、心がけ新たに海に向き合いたいと思います。

国連環境計画 (UNEP) と日本海洋研究開発機構 (ジャムステック) が昨年にもとめた調査結果によると、水深1万メートルを超える場所に、レジ袋などの使い捨てプラスチック製品が見つかったとのこと。UNEPは「プラスチックゴミの汚染によって貴重な深海生物の生態系に悪影響を与えることが懸念される。」と警告しています。ペットボトル、包装材、レジ袋といったプラゴミは、海で直接投棄される他、河川等に投棄された日常ゴミが海に流れ着いたりします。年間1千万トン近く発生し、2050年には海の魚の量を上回るとの試算もあるそうです。

レジ袋等はウミガメや海鳥、クジラなどがエサと間違えてのみ込み窒息したり、絡まって動けなくなったりと、生態系に深刻なトラブルを引き起こします。ジャムステックの有人潜水調査船「しんかい6500」などの調査によると、約5000回の潜水調査データからの集計で、太平洋やインド洋の水深100メートル以深に3425個のゴミが確認されました。種別ではプラスチック製が33%と最も多く、金属類、木材等、ガラス、ゴム製品、また材質不明の人工物などがあります。プラスチックの中ではペットボトルやレジ袋といった使い捨て製品が約90%を占めました。最も深い場所では、日本に近い太平洋のマリアナ海溝10898メートル地点で確認されています。深くなるほど使い捨て製品の比率が高い傾向にあり、軽いために海流などによって長い距離を運ばれやすいのが要因と考えられています。このレジ袋が深海生物に絡みついたり、袋に八放サンゴなどの生物が付着したりしているのも確認されており、付着基盤として役割を果たすこともある反面、本来その場に生息しない生物が加入する可能性も高く、生態系への影響が心配されます。海底の泥に埋もれているゴミも相当量あると考えられ、劣化はするものの分解はされにくいので、将来に向けて大きな問題となっています。

私たちにとって最も身近なフィールドである海がいつまでも元気でいられるよう、一人一人がマナーを守ることが大切です。



※釣果情報は裏面です

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月の保管施設

出艇数 H30年12月16日～H31年1月15日	48 艇
夜間係留数 H30年12月16日～H31年1月15日	6 艇
保管場所空き状況 平成31年1月25日現在	0 艇

今月の事故	接触等	0	件
	主エンジン停止	0	件
	ガス欠	0	件

秋スポ・トピックス

“今年の漢字 2018”は「災」でした。北海道や大阪、島根の地震や西日本豪雨、台風来襲、記録的猛暑など例年になく規模の「災」害が日本各地で人々の生活を脅かしたことが、選ばれた理由です。全国的に防災意識が高まり、災害を教訓として減災に努めようと心に刻んだ1年でした。2位に平成の「平」、3位は平成の終わり「終」でした。温暖化に伴う自然災害の拡大の中、2019年は防災に努め、年の終わりには「順」とか「穏」とかの漢字が選ばれてほしいものです。



横須賀西海岸ぶらり

城ヶ島大橋は1960年に完成した島民にとって重要な生活道路橋梁ですが、ここ数年で島の観光客が大きく減少したため、県知事と三浦市長、城ヶ島区長が中心となって回復を目指すこととなりました。橋の通行料を無料化し、観光ホテルを立替え、島内商店街もリニューアルして広場を整備するなど、観光客にとって魅力のある島にして活性を図ろうというものです。また島には津波避難階段も設置済みで、危機意識の向上も図られています。島の今後注目です。



指定管理者からのお知らせ

保管継続手続きのご案内

明けましておめでとうございます、秋谷船舶保管施設等指定管理者の(株)昭和です。本年も皆様のご健康とご繁栄をお祈り申し上げます。さて、早いもので2019年ももう1ヶ月が経ちました。4月からの新シーズンに備え、保管艇の更新手続きを行いたいと思います。お手数ですが保管申請書にご記入いただき、船舶保管施設にご提出をお願いします。万が一、更新(継続保管)をされない方は船舶事務所までご連絡をお願いします。新シーズンも、皆様にとって良い休日が過ごせる場を提供できるよう心がけますので、よろしくお願い致します。

お問い合わせは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

今月の釣果情報

先月に続き、アマダイとマハタが好調です。アマダイに関しては、数・サイズともに今シーズンはかなり良いですね。頭もいいダシが出るので捨てないで下さい。カサゴ系はオニよりウツカリの方が釣れているようです。いずれにしても美味しい魚には変わりありません。2月からは脂の乗ったメバルがおススメです。周期的に移動性高気圧にあたる日がありますので、寒さがゆるみ出船のチャンスです。



アオハタ



ウツカリ&スズキ



マダイとマアジ



アマダイの親子?



マハタ釣れたよ

小田和湾

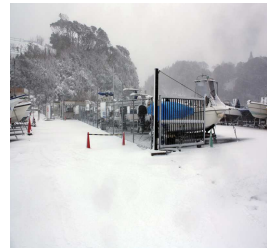
2月休日の潮回り

3日(日)9:56 干潮(88) 15:17 満潮(143) 大潮
 10日(日)8:08 満潮(139) 14:14 干潮(57) 中潮
 11日(月)8:40 満潮(134) 15:05 干潮(57) 小潮
 17日(日)9:34 干潮(90) 14:50 満潮(137) 中潮
 24日(日)7:28 満潮(142) 13:36 干潮(48) 中潮

気温・水温ともにボトムまで下がり最も厳しい時期です。泳ぎ回る魚は少なく・・・しかし良く見ると港内や海藻の回りには稚魚がたくさん。もう春はそこまでやっていますね。

トラブル回避 ワンポイント

年々温暖化が進み、首都圏では昔に比べると降雪が減りました。そんな中、雪道に馴染みのない人が増え、ちょっと積もっただけで各地で交通マヒが起こります。昨年は福井県などで大規模な立ち往生が発生しました。今後はタイヤチェーンの携行義務化など、冬道走行に対する規制が増えそうです。ところで皆さんはタイヤチェーンを脱着されたことがありますか? ジャッキアップすると作業が楽なのですが、降りしきる雪の中、不安定な場所でのジャッキは危険です。また凍える手で装着するのはかなり大変です。一度、晴れた日にジャッキアップなしでの練習をされることをおススメします。



秋谷も雪が降ります
 今後はタイヤチェーンの携行義務化など、冬道走行に対する規制が増えそうです。ところで皆さんはタイヤチェーンを脱着されたことがありますか? ジャッキアップすると作業が楽なのですが、降りしきる雪の中、不安定な場所でのジャッキは危険です。また凍える手で装着するのはかなり大変です。一度、晴れた日にジャッキアップなしでの練習をされることをおススメします。

メンテナンスしましょう

風が強く出船できない日が多いこの時期。でも、じっくりとメンテナンスするにはいい機会です。この位置にロッドホルダーがほしかったとか、ここにクリートがあると便利とか、そんな機能や備品、ご自身で艀装されてはいかがでしょうか。電動ドリルが必要ですが、電源と延長コードは施設にありますのでご利用下さい。ロッドホルダーやクリートは大きな荷重にも耐えられるネジで固定しなければなりません。タッピングネジは取付が簡単ですが、強度不足なので止めましょう。面倒でもスクリューとナット、もしくはボルトとナットなどで固定し、さらに裏面に金属プレートをあてがう必要があります。作業のためにハルにインスペクションハッチも必要になりますね。あっという間に1日が過ぎますよ。



BANへのご加入はお済みでしょうか?

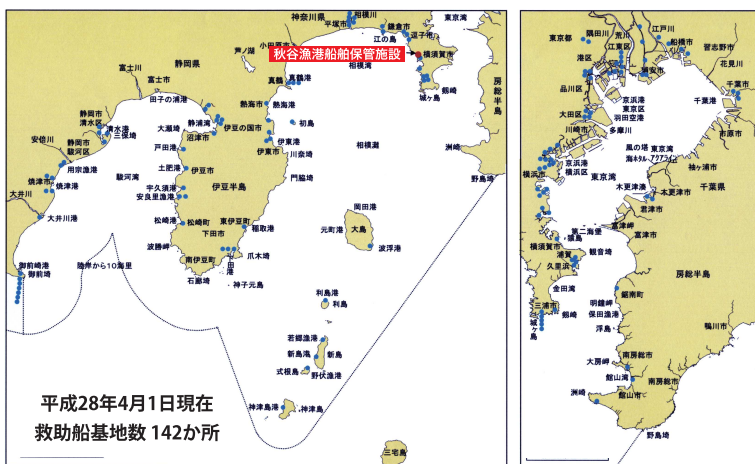
日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でも救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN(Boat Assistant Network)へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思いますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリナーでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。

BAN 関東エリア 救助船基地図



BAN 加入者特典

- ① 所属マリナーが近場の場合には、所属マリナーまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリナーから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリナーが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ 0120-560982 までお問い合わせください。